

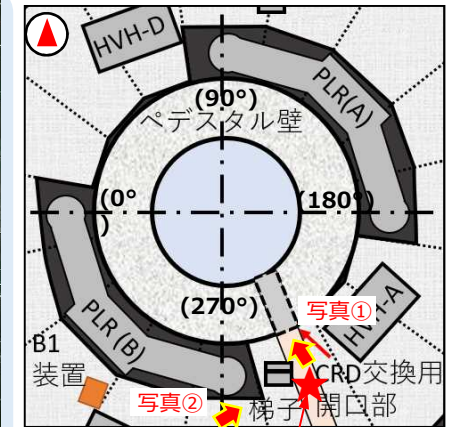
- 1号機原子炉格納容器（以下、PCV）では、2月28日（調査1日目）に小型ドローンを用いて、ペDESTAL外側の気中部を調査し、原子炉格納容器貫通孔（X-6ペネ）や制御棒駆動機構（CRD）の交換用開口部およびレール等の状態を確認し、現時点で確認できている範囲では設備や構造物に大きな損傷が無いことを確認しています。
- 2月29日に予定していたペDESTAL内部の調査については、ヘビ型ロボットの有線ケーブルが延伸することができなかったため、ヘビ型ロボットが予定していたCRD交換用レールに到着することができなかったことから、ペDESTAL内部の調査については一旦立ち止まり見送ることとしました。
- ヘビ型ロボットの有線ケーブルが延伸できなくなった原因を調査した結果、ケーブル送り出し操作時に、有線ケーブルがシールボックス内のケーブルガイドローラ※取り付け台座に巻き付いたことにより、有線ケーブルをPCV側へ送り出せなくなることを確認しました。
- ヘビ型ロボットの有線ケーブルが延伸できなくなったことに対する対策を講じたうえで、3月14日午前11時9分、小型ドローンによる1号機PCV内部気中部調査（2日目）を開始し、同日、午後2時44分、2日目の調査を終了しました。

<以上、3月14日までにお知らせ済>

- 3月14日の調査では、小型ドローンを用いて、ペDESTAL内部の気中部を調査し、ペDESTAL内壁、ペDESTAL内構造物、制御棒駆動機構（CRD）ハウジングの落下状況等を確認しています。また、ペDESTAL内部においては、CRD交換用開口部付近につらら状や塊状の物体があることや、内壁のコンクリートに大きな損傷が無かったことを確認しています。
- 引き続き、小型ドローンで撮影した映像の評価・検証を進めてまいります。

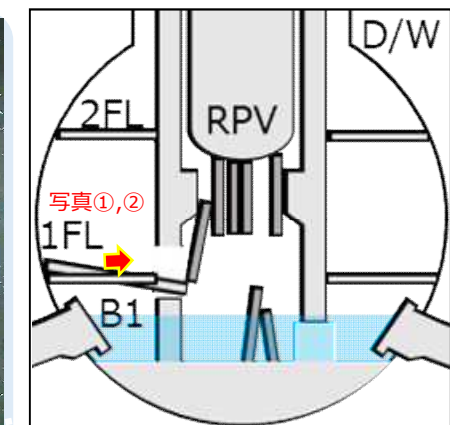
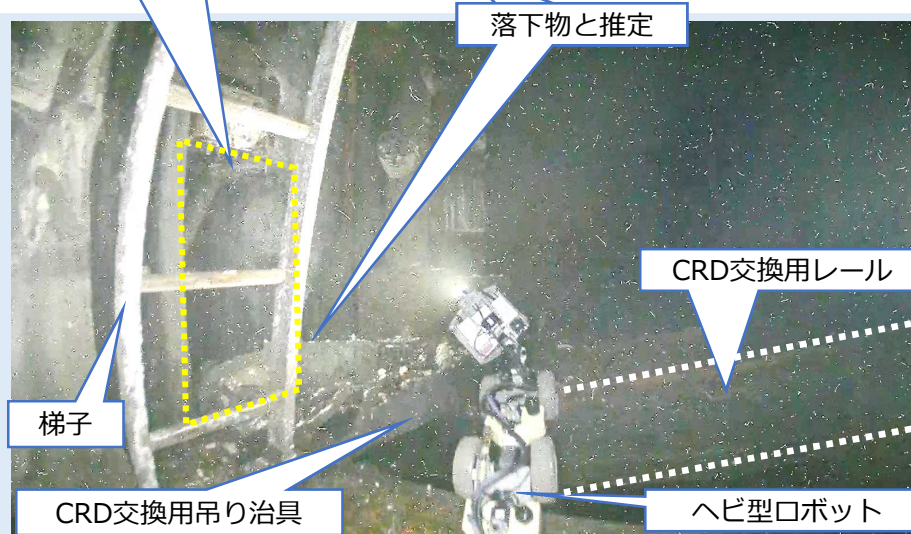
## 3月14日 調査結果 (ペDESTAL外 CRD交換用開口部付近)

- 写真①：ペDESTAL外から見たCRD交換用開口部の様子。開口部前には落下物があるが、開口部壁面に大きな損傷はない。既設構造物は経年劣化と考えられる変色があるが、概ね形を保っている。



ヘビ型ロボット待機位置  
1号機PCV内1FL 拡大図(概略)

- 写真②：CRD交換用開口部前のヘビ型ロボットを俯瞰した写真。2月28日調査でCRD交換用レール周辺に、目立った障害物が確認されなかったため、計画通りヘビ型ロボットにてCRD交換用レールから無線中継を実施。



1号機PCV内縦断面図(概略)



# 3月14日 調査結果(ペDESTAL内 CRD交換用開口部付近のCRDハウジング)

■ 写真①：CRD交換用開口部付近の脱落しているCRDハウジングをペDESTAL内から撮影した写真。上部につらら状の付着物を確認。

塊状の物体

開口前の脱落したCRDハウジング

脱落したCRD関連機器と推定

■ 写真②：写真①の黄色点線枠の写真。脱落したCRDハウジングは1つでは無く、複数のCRD関連機器がまとまって脱落している。

CRD交換用開口部

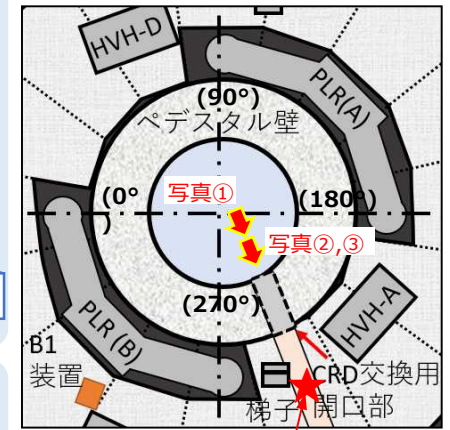
CRD交換用レール

開口前の脱落したCRDハウジング

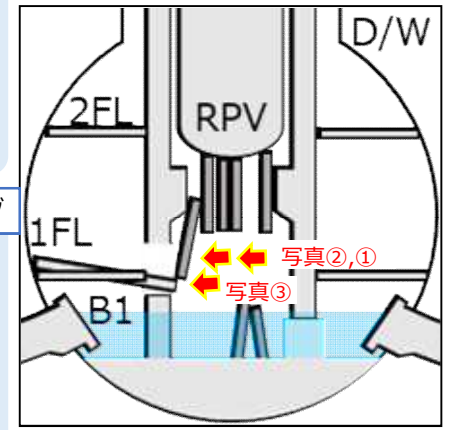
■ 写真③：写真②の黄色点線枠の写真。脱落したCRDハウジングの下部はCRD交換用レールの上には落下していると推定。

CRD交換用開口部

CRD交換用レール



ヘビ型ロボット待機位置  
1号機PCV内1FL 拡大図(概略)

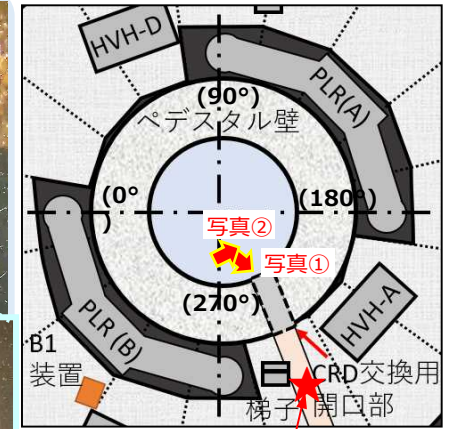
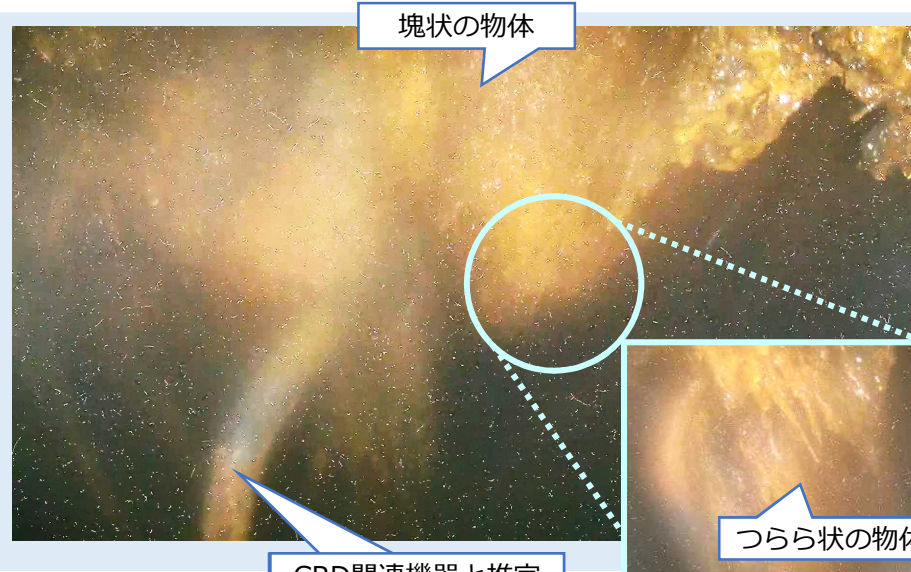


1号機PCV内縦断面図(概略)

※PCV内で撮影した映像は、放射線の影響によりちらつき、湿度(霧)の影響により白く霧が発生している 画像処理：東京電力ホールディングス(株)

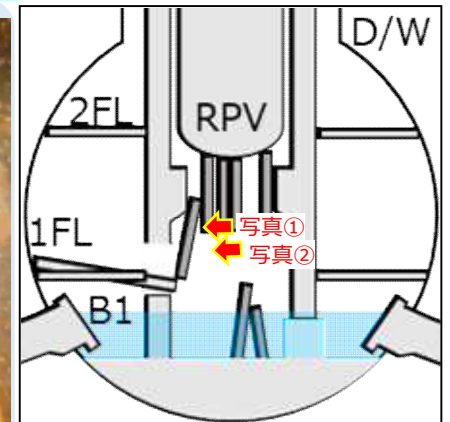
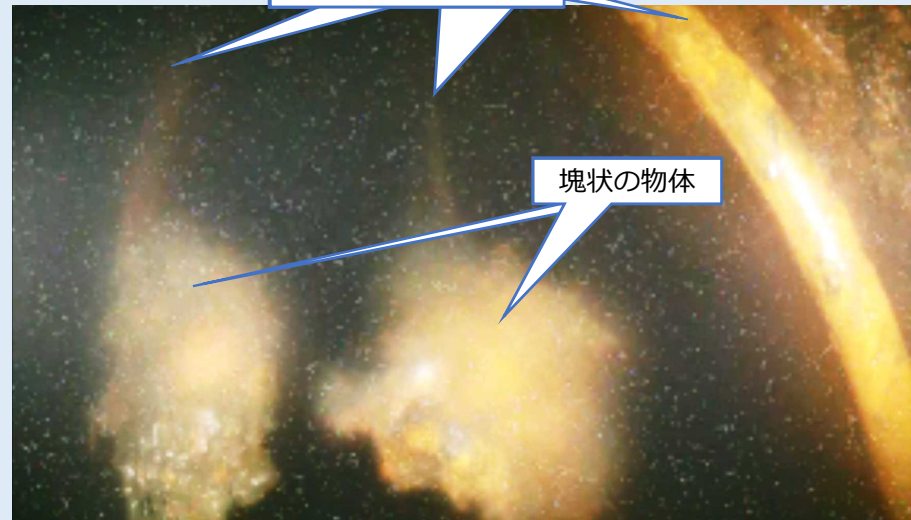
## 3月14日 調査結果(ペDESTAL内 CRD交換用開口部付近の塊状の物体)

- 写真①：CRD交換用開口部付近の脱落しているCRDハウジングの上部の塊状の物体。塊状の物体の中にはつらら状になっている部位がある。上部に集中して固まっていることから、上方より移行してきたものと推定。



ヘビ型ロボット待機位置  
1号機PCV内1FL 拡大図(概略)

- 写真②：CRD交換用開口部付近の脱落しているCRDハウジングよりもペDESTAL内側にある塊状の物体。CRD関連機器にぶら下がるように固まっている。写真①と同様に、上方より移行してきたものと推定。

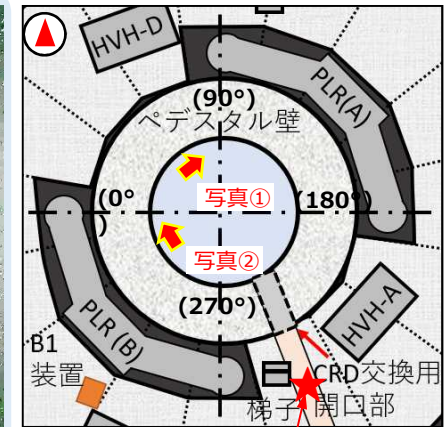


1号機PCV内縦断面図(概略)



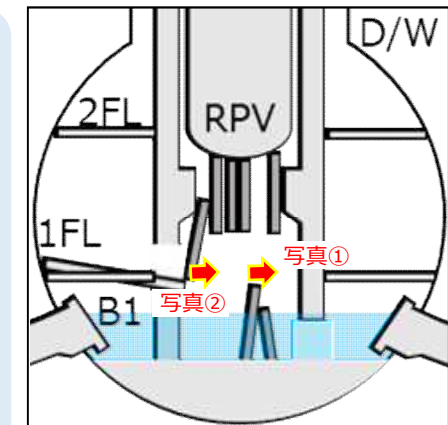
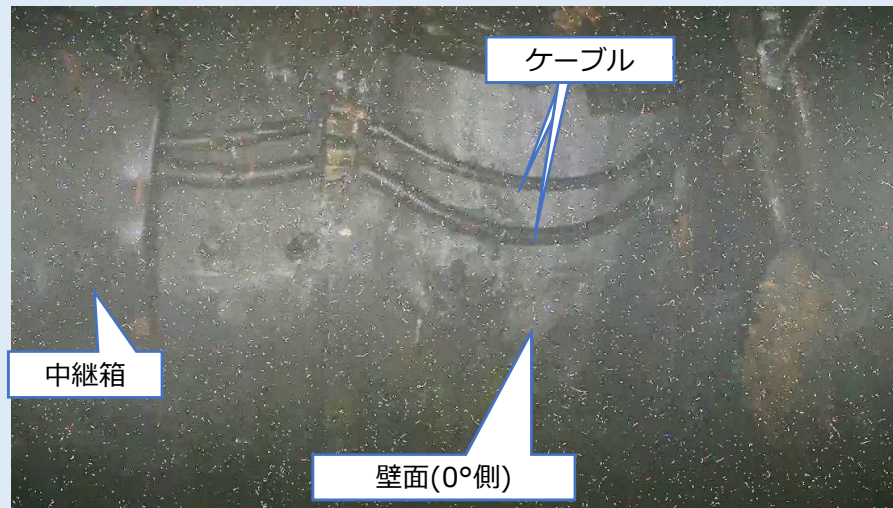
## 3月14日 調査結果 (ペDESTAL内 ペDESTAL壁面)

- 写真①：ペDESTAL内 90°側のペDESTAL壁面の様子。一部変色がみられるものの、著しい損傷は確認されず、コンクリートが残存している。なお、当該壁面には、震災前より既設設備はないため、機器は確認されていない。



ヘビ型ロボット待機位置  
1号機PCV内1FL 拡大図(概略)

- 写真②：ペDESTAL内 0°側のペDESTAL壁面の様子。写真①と同様に一部変色があるが、著しい損傷は無く、コンクリートが残存している。また、ケーブルの中継箱等が確認されており、変色及び変形していると推定。

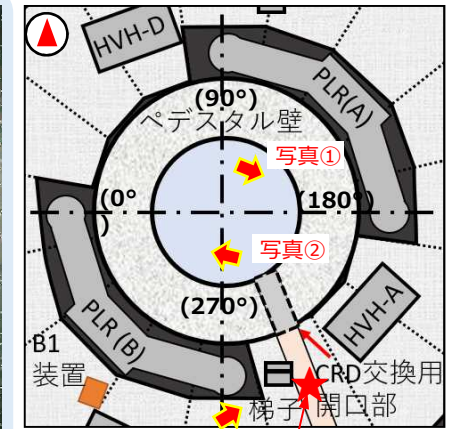
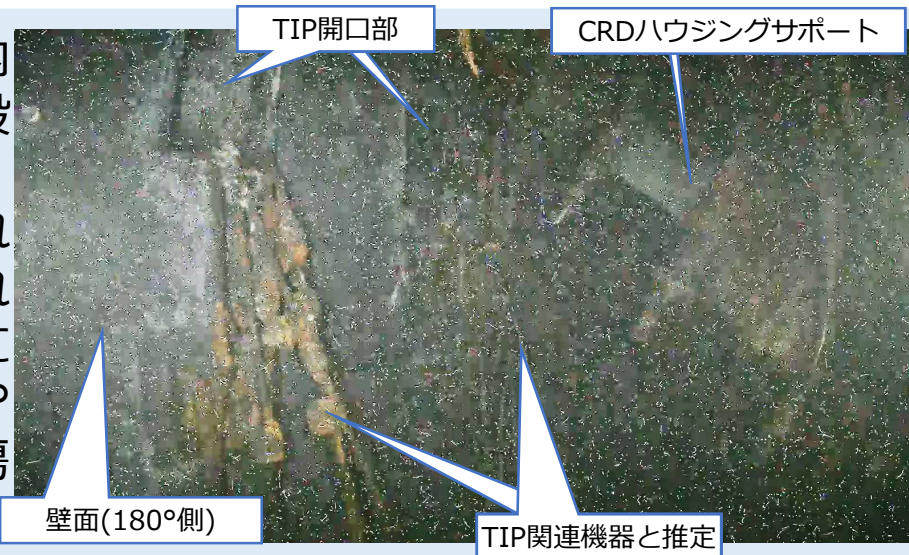


1号機PCV内縦断面図(概略)



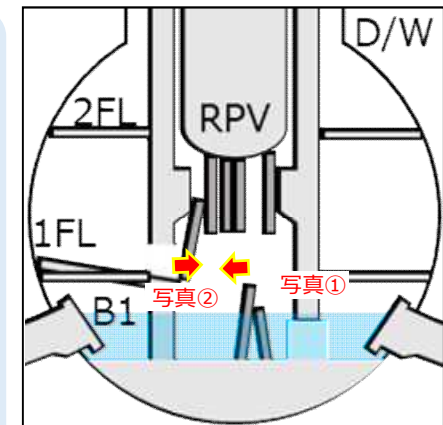
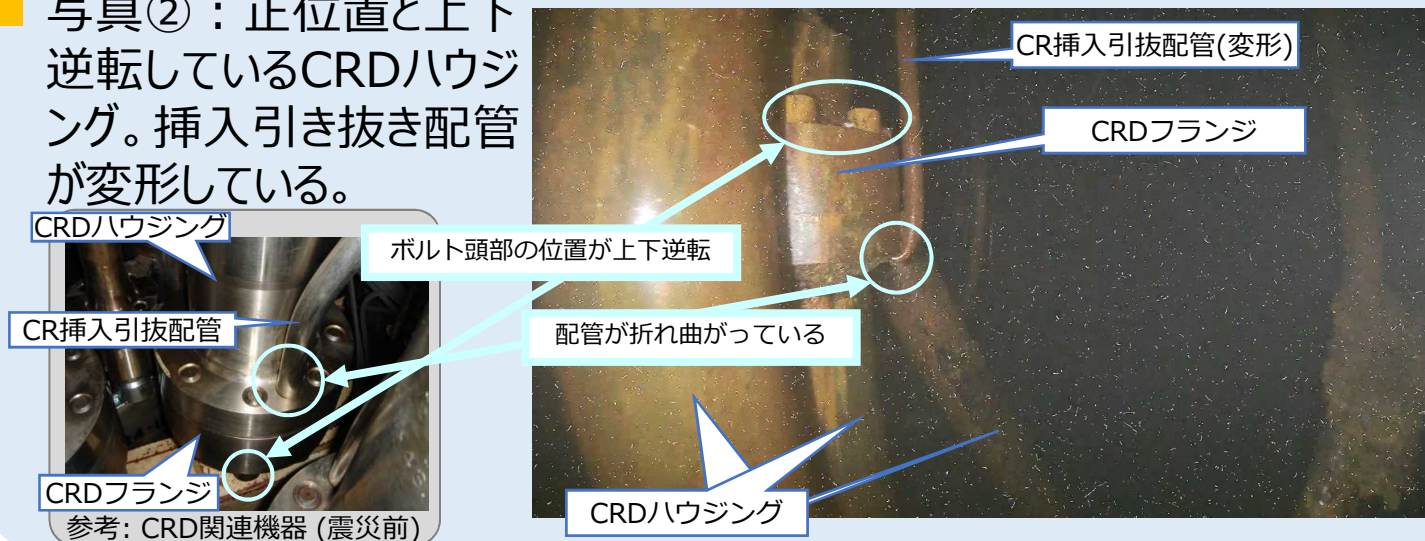
# 3月14日 調査結果 (ペDESTAL内 構造物)

■ 写真①：ペDESTAL内 180°付近の様子。既設のTIP開口部があり、TIP関連機器と推測される機器が下方方向に垂れている。ペDESTAL壁面については、0°および90°付近と同じく著しい損傷は確認されていない。



ヘビ型ロボット待機位置  
1号機PCV内1FL 拡大図(概略)

■ 写真②：正位置と上下逆転しているCRDハウジング。挿入引き抜き配管が変形している。



1号機PCV内縦断面図(概略)

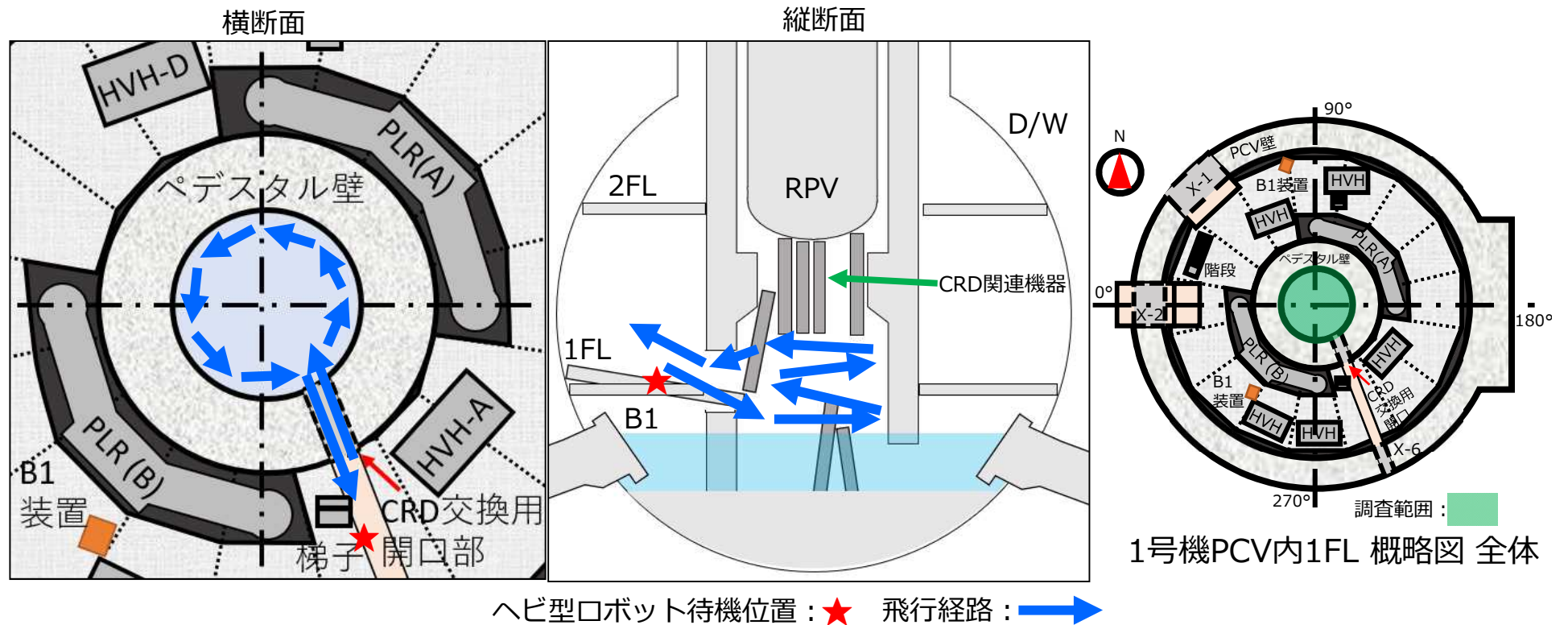
※TIP (移動式炉内計装系) …原子炉の軸 (縦) 方向の中性子束分布を測定する装置

※PCV内で撮影した映像は、放射線の影響によりちらつき、湿度(霧)の影響により白く霧が発生している

画像処理：東京電力ホールディングス(株)

## (参考) 調査ルートについて (ペデスタル内)

- ペデスタル内の調査は3,4機目のドローンで実施
  - 調査対象：ペデスタル内壁、ペデスタル内構造物、CRDハウジングの落下状況
  - ヘビ型ロボットはCRD交換用レール周辺で無線中継を実施
  - 3機目では可能な限りペデスタル内全体を撮影し、4機目では3機目で確認された特徴的な箇所について撮影
  - 可能な限り上部構造物についても撮影するが、ドローンのカメラは正面についているため、直上の撮影は不可



1号機PCV内1FL 概略図 ペデスタル内拡大